

令和2年度 政策研究成果発表会

彩の国さいたま人づくり広域連合では、県・市町村・企業・NPO及び大学等の協働による「産民学官・政策課題共同研究」を実施しています。様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えています。

このたび、「令和2年度政策研究成果発表会」を開催し、有識者による基調講演・トークセッションを行い、今年度の研究成果を発表しました。

- 1 日時：令和3年2月10日（水） 13：30～16：20
- 2 開催方法：オンライン開催（ZOOM）
- 3 プログラム、講演者

（1）基調講演・トークセッション

「地域の統合的問題解決力を高めるー地域版 SDGs の進め方」

【講演講師】

佐藤 真久 氏（東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授）

【ソーシャルビジネス実践者】

根崎 由美 氏（令和2年度共同研究研究員）

（埼玉県・専門家ボランティア共助仕掛人）

（一般社団法人まんまる結び/NPO 法人うりんくらぶ 代表理事）

【モデレーター】

坂本 文武 氏（令和2年度共同研究コーディネーター）

（社会情報大学院大学 教授）

【基調講演の様子】



【トークセッションの様子】



(2) 産民学官・政策課題共同研究の成果発表

「SDGs の視点から公民連携によるソーシャルビジネスを考える
—活力ある地域社会の実現に向けて—

※詳細はホームページの政策研究「活動レポート・発表資料」をご覧ください。

【成果発表の様子】

【研究会メンバー】



4 参加者数：	54団体	83名
【内訳】		
・行政	19団体	42名
・民間企業	12団体	14名
・NPO	4団体	4名
・大学	9団体	10名
・その他	10団体	13名

◆たくさんの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。